

# 塩田小学校

(北塩子1721 ☎53-1932)

## 校訓

くくく  
こよこ  
しなか  
かなた

## ○塩田小はこんなところ

市のほぼ中央にあり、周囲は5つのゴルフ場に囲まれて山林が多い環境です。この地域の特徴は、現存するもので日本最古と言われる組み立て式回り舞台で、県の有形民俗文化財に指定されています。

西塩子地区を中心にして半世紀ぶりに組み立てられ、平成16年度にはNHK制作の『全国ふるさと歌舞伎フェスティバル』に出演し、「ふるさとイベント大賞」を受賞しました。



## 自然の中で豊かな表現力を向上させよう

現在塩田小では、小規模校のために交友関係が限られてしまい、なかなかコミュニケーション能力が育っていないという課題があります。そのため平成17、18年度の市教育研究会の指定もあり、国語科の授業を中心に校内研究を進めています。

## ○主な取り組み

### 伝統芸能「歌舞伎」を生かした表現活動



子ども歌舞伎

西塩子の回り舞台での子ども歌舞伎という伝統文化を、総合的な学習の時間を通して継承する活動を進めています。現在、ゲストティーチャーの指導のもと豊かな表現力を育てようと熱心に取り組んでおり、歌舞伎独自の発声法や表現豊かな言い回しの体験は、子

ども一人ひとりに、ことばの豊かさを味あわせ、自ら豊かに表現する力を養うための良い教材となっています。また、歌舞伎の学習を通じて感受性を働かせ、情感を込め、自信を持って表現する力を育てる指導法の研究も進めています。

### ①生活日記・生活詩の創作活動

行事やイベント中心のものでなく、児童の日常生活の中での一場面、特定のワンショットをくり抜いて日記や詩にする活動を展開しています。

児童全員分の詩は毎月掲示板に展示し、優秀作品は全校朝会で表彰・発表したり、お昼の放送で紹介しています。各種コンクールへの応募も積極的に行い、児童に対して詩作への意欲と自信の高揚を図っており、新聞等に掲載された児童の作品は学校だよりなどで地域住民に発信しています。



詩の授業

### ②読書環境の整備と読書活動の工夫

朝の読書の時間(週1回、15分間)を確保し、毎月1回程度(月末)読書集会を全校で開いて読書に対する意欲付けを行っています。ブックトークを中心に本の紹介活動をしたり、たくさん本を読んでいる友だちの紹介をしています。

また、学期に2度ほど読書へのアニメーションを実施し、低・高学年に分かれて読書の楽しさ、おもしろさをそれぞれの児童が共有できるようにしています。※スペインのモンセラ・サルト氏の考案した読書教育法

今後は、読み聞かせボランティアと協力して地域ぐるみによる活動や、朗読劇や群読ジョイントコンサート(本・朗読・音楽のコラボレーション)を計画し、読書を通じて読解力、表現力の向上をめざそうと研究を進めています。



読書アニメーション